

Yahoo!、FIFAワールドカップTMの オフィシャルパートナー契約を締結

2001年9月11日

ヤフー株式会社

Yahoo!、FIFAワールドカップTMの オフィシャルパートナー契約を締結

～FIFA公式ウェブサイト「FIFAworldcup.com」の
独占的な制作、運営およびマーケティング権を獲得～

インターネットのコミュニケーション、コマース、およびメディアカンパニーである米国ヤフーは本日、全世界のYahoo!ネットワークと国際サッカー連盟（FIFA）が、世界で最も人気のあるスポーツイベントFIFAワールドカップTMにおいて、2002 FIFA ワールドカップTM（5月31日から6月30日開催）と2006年 にドイツで開催されるFIFAワールドカップTMを含む大会公式サイトの制作、運営に関し独占複数年契約を締結したと発表しました。これによりYahoo!ネットワークは、FIFAワールドカップTMの公式コブランド・ウェブサイト（FIFAworldcup.com）の独占的な制作、運営、マーケティング権を獲得し、FIFAオフィシャルパートナー15社のひとつとなることに合意しました。本件は、スイスのチューリッヒにあるFIFAの本部にて調印されます。その記者会見の様子は日本時間の11日午後5時より下記のページからご覧いただけます。
<http://webevents.broadcast.com/yahoo/fifa0901>

米国ヤフーの社長兼最高執行責任者（COO）のジェフ・マレットは、「この提携によりプロフェッショナル・スポーツの最高峰であるFIFAと、世界的に認知されたインターネットブランドのYahoo!は、かつてないFIFAワールドカップTMの体験を世界中の熱烈なサッカーファンに提供することになります。FIFAとの世界的なパートナーシップは、スポーツ権利保持者と広告主に対し、パートナーの選択として世界24の国と地域におけるYahoo!ネットワークの力を最大限に発揮することでしょう。Yahoo!ネットワークは、FIFA公式ウェブサイト

「FIFAworldcup.com」上の広告主に対し、クリエイティブでターゲットに最適な手段を提供することにより、広告主のニーズにこたえることができるでしょう。」と述べています。

FIFA、ジョセフ・S・ブラッター会長は「FIFAワールドカップTM という最も重要な競技と、インターネットにおける卓越した心強いパートナーであるYahoo!と最新のリレーションシップ発表できることをFIFAとして非常に嬉しく思います。この新たな真のグローバルプレーヤーの参加により、有名企業15社によるFIFAワールドカップTM公式パートナー・グループが今完成され

ました。また、私たちはYahoo!とともに、オンラインを通じて韓国と日本で開催される64のすべての試合を世界のサッカー・ファンに提供でき、またファンがそれを喜んでくれることを非常に期待しています。」と述べています。

世界最大のスポーツイベントとして、フランスで開催された1998FIFAワールドカップ™は、のべ330億人をこえるテレビ視聴者を魅了しました。1998FIFAワールドカップ™の決勝戦、フランス対ブラジルは、1億4000万人のNFLスーパーボウル視聴者をはるかに上回り、10億人が観戦しました。さらに、その公式ウェブサイト「www.France98.com」は、33日間の1998FIFAワールドカップ™開催中に合計11億ページビューを数えました。世界的に人気の高いFIFAワールドカップ™と、Yahoo!ネットワークの月間2億のユニーク・ユーザー数の相乗効果により、さらなるアクセスの記録更新を目標としています。

Yahoo!ネットワークが各国のFIFAワールドカップ™公式ウェブサイト「FIFAworldcup.com」を独占的に制作、運営、マーケティングすることにより、世界中のサッカー・ファンに最も正確なアップデート情報や分析、インタラクティブな機能を満載した包括的なコンテンツをユーザーにとって使いやすく、かつエンターテインメント性、娯楽性に富んだ方法で提供することができます。インターネットは、最新で広範囲にわたるFIFAワールドカップ™の情報を昼夜を問わずつねに試合結果をフォローしている何百万人もの熱烈的なサッカー・ファンのために、場所や時間に関係なく提供できる不可欠なサービスです。公式FIFAワールドカップ™ウェブサイトは、少なくとも英語、スペイン語、日本語、韓国語、フランス語およびドイツ語の6か国語にて提供されます。

以下は、世界中のファンのために2002 FIFA ワールドカップ™大会開催中に提供を予定しているコンテンツの一覧です。本サービスならびにツールに関する詳細につきましては、今年中または2002年の早期に発表する予定です。

- **FIFAクラブ**

サッカー・ファン必見の唯一のオンライン・クラブでユニークなコンテンツ。特典やオフィシャル・プロモーション情報を提供します。

- **FIFAワールドカップ™ TV**

1か月におよぶFIFAワールドカップ™のイベントの模様をストリーミングライブで提供します。

- **ビデオ・ハイライト**

世紀のベストゴール、ドリーム・チームなど、過去のFIFAワールドカップ™の試合映像をオンデマンドで配信します。

- **オフィシャル・リアルタイム・スタッツ**

試合の速報をリアルタイムでお届けします。

- **ワイヤレス・インターネット・アップデート**

モバイル端末へゴール情報などを速報で配信します。

- **勝者当てゲーム**

独自のゲームを使って、ファンどうしまたは対戦相手チームのファンとの間で毎試合の勝利チームを予測します。

- **オフィシャル・e-ショップ**

公式ジャージー、帽子、ピンバッジ、プログラム、その他公式記念グッズを唯一インターネットで購入できます。

• オフィシャル・オークション

FIFAワールドカップ™アイテムのオークションに参加できます。

• ニュース・ルーム

最終組み合わせ抽選会から決勝戦までのすべてのニュース、要約、分析、チームと選手に関する世界中のファンからの情報を閲覧できます。

• オフィシャル・メールとファン・コミュニケーション・ツール

電子メール、インスタント・メッセンジャー、チャット、グループ、掲示板を使ってファンが集うインターネットの唯一の場を提供します。

Yahoo!ネットワークは、FIFA公式ウェブサイトのすべての広告、プロモーション活動を担当することで、FIFAのオフィシャル・パートナーを含む厳選された有数企業にグローバルおよび地域の何千万人ものインターネット・ユーザーへのリーチを提供します。FIFA公式ウェブサイト「FIFAWorldcup.com」上の広告主は、さらにYahoo!ネットワークの月間2億をこえるユニーク・ユーザーを通じて自らのマーケティング・メッセージを拡張する機会を獲得できます。

本スポンサーシップの合意により、Yahoo!ネットワークは64試合が行われる20の競技会場において、それぞれ2枚の広告看板を掲出できます。また、FIFAワールドカップ™のオフィシャル・パートナーとして、FIFAワールドカップ™のマークとエンブレムをYahoo!ネットワークのオンラインおよびオフラインのプロモーションとマーケティング活動で使用する独占的権利を獲得しました。さらに、2002 FIFA ワールドカップ™の試合会場では「FIFAWorldcup.com」とYahoo!ネットワークへアクセスができるYahoo!ブースを設置します。

Yahoo!ネットワークがFIFAと交した契約には、2002年と2006年のFIFAワールドカップ™公式スポンサーに加え、中国で開催される2003年のFIFA女子ワールドカップとその他のすべてのFIFAサッカー・チャンピオンシップが含まれます。

【Yahoo!について】 www.yahoo.com

Yahoo!はインターネットのコミュニケーション、コマースおよびメディアカンパニーで、月間2億をこえるユーザーに包括的な情報提供サービスを展開しています。オンライン最初のウェブ・ガイドとして、www.yahoo.comはページビュー、オンライン広告プラットフォーム、家庭およびオフィスからのインターネット・ユーザーのリーチのそれぞれにおいてリーダーであり、世界最大のユーザー・リーチを誇るNO.1インターネット・ブランドです。また、Yahoo!は広告主の生産性とインターネット戦略を拡張する企業向けのサービスを提供しており、これらのサービスにはコーポレート・ヤフーなど、企業内イントラネットのカスタマイズ・ソリューションやオーディオまたはビデオ・ストリーミング、オンライン・ショップのホスティングとマネジメント、ウェブサイトを拡張するツール提供などがあります。Yahoo!の本社は米国カリフォルニア州サニーヴェールで、Yahoo!ネットワークはYahoo! JAPAN、Yahoo! KOREAを含むアジア、アメリカ、ヨーロッパ、ラテンアメリカ、カナダの24の国と地域で展開しています。

【Yahoo! JAPAN】 www.yahoo.co.jp

ヤフー株式会社（市場名：店頭（JASDAQ）、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役社長：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは1か月あたり約2,029万人のユニーク・ユーザー数※と、一日2億4400万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど47のサービスを提供しています。Yahoo!のグローバル ウェブ ネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアで世界24の国と地域で展開しています。

※日本リサーチセンターのインターネット視聴率調査レポート（JAR Report vol. 33：調査期間 2001/7/16～2001/8/12）による視聴率87.1%（NAR：4週間に1度以上の訪問者の比率）をもとに、日本のインターネットユーザーを約2,330万人として算出。